

2023年2月4日(土) オンライン開催

授業づくり研修会(第13弾) Challenge to Creative Lessons

【目的】

日常の実践や研究の成果を、ワークショップ(セミナー)において発表することを通して、研究成果を学内外に発信する。また、若手教員の人材育成に寄与する。

【内容】

学級経営・授業の基礎・基本 ~若手教員を対象とした授業づくり研修会~

教科・領域	ワークショップ	担当者
学級経営	子どもが主役 学級経営はこれで変わる!	坂田 豊
国語科	子どもの思いを引き出す! 国語の学びが楽しくなる授業作り	坂田 豊
社会科	社会科授業づくりの「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」	森 清成 渡邊 大貴
算数科	子どもと共につくる算数科授業	川上 麻衣子 竹田 有希
理科	問題解決を図る理科授業	伊藤 正統
生活科	生活科の授業づくり	間所 泉
音楽科	子ども自身が楽しく学べる音楽科の授業づくり	岡崎 絵美
図画工作科	心が動く 図画工作科授業	丸子 英美
体育科	研修では教えてくれないホントのトコロ	住田 哲太郎

【参加者】 広島大学を中心とした広島県内の大学 学部生及び大学院生
広島県内外の教職員(1~37年目)

(計83名)

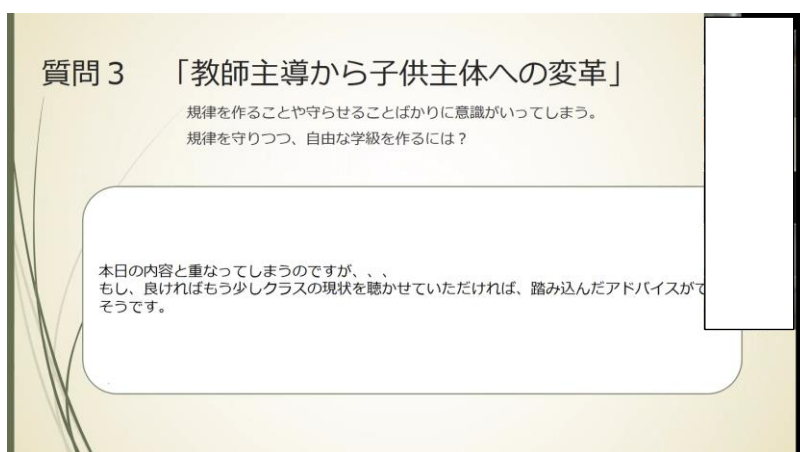
【参加者の感想】(一部抜粋)

- ・昨年に続き、今年も参加させていただきました。学級経営や国語の授業について本当に勉強になることばかりでした。私は4月から教師として働きますが、何もわからず不安が大きかった中で、この研修会に参加したことでその不安が少し小さくなったと思います。教員になってからもこの研修会に定期的に参加したいと思いました。
- ・子どもと共につくる算数科授業がとても印象に残りました。子供に寄り添った問題提示の工夫を7つも紹介していただき、また発問についての悩みも聞いて下さいました。このワークショップで学んだことを現場で生かすことができるように頑張っていきたいと思

います。

- ・「一人一人が輝く学級経営」の講演が特に印象に残りました。私も教採で「児童が主役の学級を目指す」と豪語していたのですが、具体的に何があったらいいのかが見えていませんでした。しかし、先生の学級経営観や具体的な取り組みを聞かせていただくと、少しずつ何をすればいいのかがはっきりしてきています。私も、共感やほめるなど、子どもに寄り添う姿勢はいつも大切にしていきたいです。
- ・私自身が図画工作科が苦手な子どもで、苦手意識を抱えたままここまで来てしまったため、指導にあたって不安な気持ちがありました。しかし、自分が苦手だからこそ、子どもの苦手な気持ちに寄り添って、具体的な苦手さにアプローチしたいなと思えるようになりました。また、子どもの表現したいことを大切にできるような学級づくりや、表現したいことを突き詰めていけるような時間を大切にしていきたいです。

など



〈子どもが主役 学級経営はこれで変わる！〉

体育-⑤

体育×学級経営

=だから体育は担任がやった方がいい

☆体育は学級づくりのチャンス

- **トラブルが起こったときを見逃さない**
- **体育だけに終わらせない**
- **みんなの問題に**

〈研修では教えてくれないホントのトコロ〉